

多摩川癒しの会NEWS



第3号

■多摩川癒しの会事務局 ■〒158-0094 東京都世田谷区玉川 2-4-4 玉川酒販会館 4F
 ■TEL: 03-5491-7476 ■FAX: 03-5491-7479 ■E-mail: office@tamagawa-net.org
 ■ホームページ: <http://www.tamagawa-net.org/iya-ken/>

2002年7月21日発行

日本水大賞(審査部会特別賞)受賞

多摩川癒しの会はこのたび、日本水大賞を受賞しました。受賞したのは2002年日本水大賞審査部会特別賞です。

第一報を受けた会では関係者に速報を流し、多くの方からお祝いの連絡をいただきました。

日本水大賞は、全国の水に係わる素晴らしい活動を行っている団体、個人に贈られる賞です。

多摩川癒しの会の河川における癒し効果の体験という活動は、全国的に見ても先進的であり、そのことが大きく評価されたものと思われます。

【授賞式の模様】

5月30日に都内で表彰式が行われ、当日会場にはおよそ300名の参加者が詰めかけ、秋篠宮殿下、同妃殿下ご臨席のもと、盛大な雰囲気の中式典が行われました。当会からは15名が参加しました。中川志郎審査部会長から賞を受け取ったのは会長である長谷川幹氏、活動発表を行ったのは副会長である中尾忠正氏です。

式後のパーティーも大変なにごわいで、たくさんの方々の参加者の方々と交流がもてました。最後に高橋裕日本水大賞顕彰制度委員会委員長と会メンバーと一緒に記念写真におさまりました。

今回の受賞は、会を支えている会員一人ひとりの思いや願いが形になった結果だと思います。多摩川癒しの会はこれからもみなさんとともに、多摩川の癒し効果を見つめていきたいと思っています。

受賞者一覧

各賞	都道府県	活動主体の名称
大賞	東京	雨水利用を進める全国市民の会
国土交通大臣賞	新潟	ねっとわーく福島潟
環境大臣賞	広島	私立広島学院高校 化学部
厚生労働大臣賞	沖縄	比謝川をそ生させる会
市民活動賞	栃木	メダカ里親の会
国際貢献賞	神奈川	イフガオ・アシン川流域に小規模水力発電を設置する会
奨励賞	茨城	茨城県立土浦第二高校 化学部
奨励賞	神奈川	コニカ(株)小田原生産事業場
奨励賞	滋賀	滋養商事株式会社
奨励賞	富山	日本黒部学会
奨励賞	神奈川	HAB21 イルカ研究会
審査部会特別賞	東京	多摩川癒しの会
青少年研究活動賞	埼玉	埼玉県立深谷第一高校
青少年研究活動特別賞	山口	山口県立厚狭高校



壇上で賞状を受ける長谷川会長



パーティー会場にて

イベント・活動報告

第13回川遊び「芋煮会」(2001年10月27日開催)

文責:向山(事務局)

写真:藤井(役員)

朝晩などだいぶ過ごしやすくなり、秋の行楽日よりと言う言葉がピッタリな10月下旬、第13回川遊び「芋煮会」が行われました。当日の天気は晴れ、気温もちょうど良く、河原で芋煮を楽しむには絶好の日でした。

朝早くから集まったスタッフのみなさんは、ミーティング後早速準備に取りかかり、テントやランディーズ、調理台の組み立て、調理手順の打ち合わせなど、それぞれ班ごとの準備を進めていきました。

10時を回り受付時間が近づくと、河川敷の入口には続々と参加者が到着します。ここでは車両の進入などで参加者と一般利用者との区別をしなくてはなりません。そのためけっこう苦勞することもあるとのこと(三谷さん)。

参加者も100名程集まり、11時過ぎに開会式を行い、芋煮会がスタートしました。調理が進む間は、みなさんにバードコールづくりを体験していただきました。バードコールとはピーピーと鳥の鳴き声をまねた木のおもちゃです。(あとから聞いた話ですが、参加者の方が帰ってから自宅で試したら本当に小鳥がよってきて大変嬉しかったとおっしゃっていました)指導してくださったのは世田谷アドベンチャークラブの川本さんです。

そうこうしているうちにあたりには芋煮の香りが立ちこめ、さらには松本町会長さんが差し入れてくださった多摩川のアユが囲炉裏で香ばしく焼けています。みなさんもそろそろお腹がすいてきたころでしょうね(笑)

正午をまわって、みなさんに芋煮が配られはじめました。フウフウ、アチチとみなさんが舌鼓を打ちはじめると、もう早速おかわりに並ぶひとまでいて大好評です。塩焼きにした囲炉裏のアユもあつという間に無くなってしまいました。ジュースにビールにおにぎりに、「やっぱり外で食べると何でもうまいねえ」「あら、わたしたちの腕がいいからよ」とは調理係のみなさんです。

午後1時を回るとだいぶみなさんお腹が満足したようで、唄の時間となりました。鳥山「心をつなぐ」音楽会のみなさんと詩吟師範の白鳥さんのご指導のもと、素晴らしい歌声と懐かしい歌詞に浸り食後の楽しい一時を過ごしました。

閉会式では、あつという間の3時間を惜しむ声も聞かれ、こんどは春の野草が楽しみだわとみなさんとてすがすがしい笑顔で帰られていきました。

「ここで立っていると最後にね、みなさんほんと感謝されて帰っていくんですよ。だからこっちもね得意になっちゃって、駐車場係はこれだから辞められないね」とは三谷さんです。

掲載記事以外の主な出来事

- 第1回川に学ぶ体験活動発表交流会(岡山)に役員酒巻さん、荒木が出席し活動発表する。(2001年10月6日)
- 第2回川での福祉と教育の全国交流会(広島)に役員三谷さんが出席し活動発表する。(2001年11月17日)
- 寛仁親王殿下多摩川源流域御視察記念式典に多数の会員が出席(2001年12月18日)
- 河川情報誌PORTALの「癒しの川づくり」特集号(2002年2月号)で、長谷川会長が座談会に出席し活動報告する。
- 下水情報関係誌に活動紹介文を投稿(2002年2月)事務局長名で「川は命が共鳴できる場」を投稿
- 第14回川遊び「野草の試食会」雨のため中止(2002年4月20日)
- 河川文化第9号発行される(2002年7月)

河川文化を語る会で長谷川幹会長が「多摩川癒しの会の活動」の題名で講演した記録が収録された書籍が(社)日本河川協会より発行された。



芋煮が出来ましたよ～!



アユも焼きましたよ～!



食後の音楽会です♪



白鳥さんの詩吟にうっとり

平成13年「総会&忘年交流会」

平成13年度 多摩川癒しの会総会が以下のように行われました。

日時：平成13年11月30日(金)午後7時から7時30分
場所：富士観会館 4会「高砂の間」世田谷区玉川3-1-17
出席会員数：36名

議事次第

定刻、議長の選任の結果、中尾忠正副会長が選任され議長は開会を宣した。長谷川幹会長の挨拶、来賓の国土交通省京浜工事事務所の山田正雄河川環境課長による挨拶の後、議案の審議に入った。

- ・第1号議案 平成12年度活動報告
- ・第2号議案 平成12年度決算報告
- ・第3号議案 役員会メンバーの紹介
- ・第4号議案 平成13年度活動計画について
- ・第5号議案 平成13年度予算について

報告事項

1. 「第4回水大賞」応募について荒木事務局長が説明した。
2. 「第2回川での福祉と教育の全国交流会」に参加された三谷益巳氏より説明があった。また同氏より「兵庫島～風のかみち～」看板設置の説明があった。

以上をもって議案の審議を終了したので、午後7時30分、議長は閉会を宣した。引き続き懇親会(忘年会)が行われた。

忘年交流会では、みなさん和気あいあいと食事を楽しまれ、各テーブルごとの交流から最後のうたの会まで、終始笑い声の絶えない和やかな時間を過ごすことが出来ました。



「風のかみち」プレート除幕式

多摩川癒しの会が、世田谷区に働きかけてきた「風のかみち」のプレートがようやく設置され、2月21日、プレートの除幕式が行われました。

日時：平成14年2月21日(木)

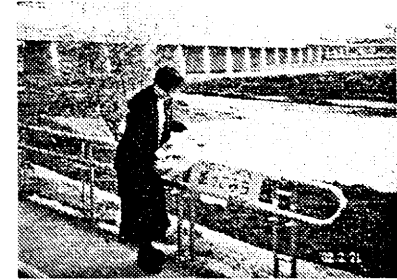
場所：二子玉川多摩川河川敷「風のかみち」プレート設置場所

出席者：松本三郎、三谷益己、白鳥英樹、猪俣昇、石田恭子、荒木稔、磯山稔、山田政雄、菱田晃、佐々木政孝、長谷川幹、高田昌男、北田拓治、田村勝義、佐藤庸平、藤井知明、宮内知子、松原直定、鈴木昌二、酒巻京子、大西靖彦(以上記名帳より)

ご記帳されていない方(佐藤さん、小川名さん…)を含め約30名の方が出席されました。

【式典】開会、主催者挨拶(長谷川会長、松本実行委員長)、来賓挨拶(世田谷区佐藤部長、京浜工事事務所山田課長)、除幕式(宮内さん、石田さん)、利用者のことば(大西さん)、記念撮影、閉会

【懇親会】20名の方が参加され玉川ボランティアビューローにて18:00より行われました。酒巻さんが前日から準備して下さった特製のおでんを囲んで、おいおい盛り上がりました。



「街に出よう」報告書が完成しました！

車椅子を初めて押した子供の目は輝いていました。「また押してあげたい」と、笑顔で話す子供もいました。

車椅子を押してもらった方々にも、子供たちに負けないくらいの笑みがこぼれていました。

こんな光景が普段から町中で見られるようになったらとても素敵だなと、思わずほほえみながら報告書を作成しました。参加した一人一人の幸せが詰まった一冊、ぜひみなさんにも手にしてもらいたい一冊です。

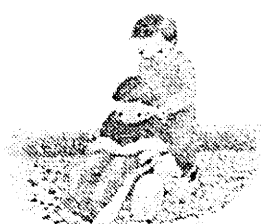


目次	
街に出よう報告書発刊にあたって	(長谷川幹)
「環境が人を育てる」 街に出ようの企画から考える 車椅子の人たちとのふれあい	(松本校長先生) (土屋明人) (坂本谷介) (佐々木健)
子ども達の感想	
ボランティア	(畑井みさお)
ボランティア感想文	(金子みなり)
ボランティアで町に出よう！！	(井上真弓)
街に出ようの感想文	(佐々木崇)
町にでよう	(武原優太郎)
町へ出よう	(関淳安)
体のふじゆうな人	(荒木雄一)
まちにでよう	(白石有彌)
「町に出よう」に参加して	(野口峻)
「街へ出よう」	(山分洋平)
身体しよう者者と町に出ようの感想	(渡辺淳彦)
街にでよう	(宮崎崇)
「街に出よう」	(池川大樹)
無題	(千葉聡志)
無題	(原直樹)
ボランティアをして	(安田雅彦)
無題	(大塚雅晴)
原稿をもって…	(照井直也)
無題	(谷池田健太)
いい経験だった	(中村海斗)
車イスをおして	(守屋雄介)
「街に出よう」を体験して	(広瀬和哉)
街へ出よう	(五味優)
街に出よう	(若谷慶人)
参加者からの手紙	
イベント資料	

役員名簿

- 会長 長谷川 幹(桜新町リハビリテーションクリニック院長)
 副会長 松本 三郎(玉川町会長)
 中尾 忠正(ひまわり会)
 運営委員 三谷 益巳(多摩川の源流を訪ねる会代表)
 土屋 明人(二子玉川西地区街づくり協議会長)
 (二子玉川スポーツ少年団サッカー部長)
 不村 信幸(地域における医療・保健・福祉を
 ともに考える会会長)
 石田 恭子(たつなみ会)
 藤井 知明(とうきゅう環境浄化財団)
 保坂 俊晴(岡本福祉作業ホーム)
 白鳥 英樹(多摩川の源流を訪ねる会)
 酒巻 京子(主婦)
 荒木 稔(たまがわネット)
 会計監査 小林 泰明(ピナカクラブ代表)

編集後記



発行が遅れていました「癒しの会NEWS 第3号」ですが、がんばって7月21日のイベント、『癒しの川づくりセミナー in 多摩川』になんとか間に合いました！
 よかった…^o^/
 (事務局 Mさん)

会員募集中

多摩川癒しの会では会員を募集しています。

会員の特典

- ・多摩川癒しの会 NEWS やその他の連絡により、イベントや会合・交流会の案内を入手、参加できます。
- ・イベントの企画や運営などのボランティア活動に参加できます。

会員になることをご希望の方は下記まで電話あるいは FAX 等にて「住所」「氏名」「所属団体」「電話番号」「FAX 番号」「E-mail アドレス」をお伝えください。会員申込書もございますのでご希望の方はお送りいたします。

多摩川癒しの会事務局

住所：東京都世田谷区玉川 2-4-4 玉川酒販会館 4F
 TEL：03-5491-7476 FAX：03-5491-7479
 E-mail：office@tamagawa-net.org

会費

- ・個人会員：1,000 円／年間
- ・団体会員：3,000 円／年間
- ・賛助会員：10,000 円／年間

※会費の納入については直接事務局へお持ち頂くか、下記口座にお振り込みください。

振込先：みずほ銀行上野毛支店(普)1577236